



2018  
World Cup Series Round 1

World Cup  
Gamagori  
Japan

## 2018 ワールドカップシリーズ

第1戦 2017.10.15 蒲郡 第2戦 2018.1.21 マイアミ 第3戦 2018.4.22 ハイアール (仏) 決勝戦 スペイン (7月)

第1戦 蒲郡 主催団体 : ワールドセーリング (WS) と 日本セーリング連盟 (JSAF) の 共催

大会日程 : 2017.10.15 ~ 22 (15日 計測/登録/開会式、16日 コーチ会議、17-22日 予選・メダルレース、22日 閉会式)

開催地 / レース水域 : 豊田自動織機 海陽ヨットハーバー / 三河湾 ①Alfa, ②Bravo, ③Charlie, ④Delta

参加国 : ARG AUS AUT FRA GBR GER HUN ITA JPN MAS NZL SUI TUR USA CHN NED POL  
SLO BEL ESP SWE SGP CAN CYP CEZ ESA EST FIN CRO LTU MNE NOR UKR DEN  
ARU HKG ISR PER 計 38カ国から 186 艇が参加

参加艇種 : ① 470男子=24艇、470女子=14艇、 ② レーザー (男子) = 50艇、レーザーラジアル (女子) = 35艇  
③ RS:X男子=19艇、RS:X女子=15艇、 ④49er (男子) = 20艇、49FX (女子) = 9艇 総計 186艇

大会構成 : オープニングレース (予選) 10/12レースから 上位10艇を選出し、メダルレース (決勝レース) を行う。

ワールドカップシリーズとは? オリンピックのセーリング種目の充実・発展を目指して国際連盟 (World Sailing) が提唱する世界の各国を転戦する大会。Tokyo2020 を目指して 日本では3年連続で開催される。(2018, 2019年は江の島にて開催予定) オリンピッククラスは、上記の他にフィン級とカタマランのナクラ級があるが、参加艇数が10艇以上なければそのクラスは開催されないとの規約があり、この2艇種は参加が10艇を満たされなかった。これによりレース海面は5ではなく4海面となった。RRSについては 規則86.2を適用して、特定の国際大会におけるRRSの変更を許可しており、独特のレース方式で運用される。



Arrival Registration for competitors and coaches

# Sunday

パフォーマンス社はチャーター艇を配布している。

レーザーを購入してコンテナに積み込んで持ち帰る選手も多い。



49er や 470 は チューニング ポート、艀装の調整が勝敗に影響するので、フィッティングに余念がない。

大テントの下が雨を凌ぐのに最適で大活躍したが、のちに、ここに艇を入れることは混雑をさけるため禁止された。



## レース前計測 始まる

本大会は、随所で普通の選手権とは趣が異なり、その意味を考えると

非常に勉強になった。まず、登録(受付)は、計測のフォームが完了した艇のみを受け付けるシステムだ。競技者は自らクラスルールに適應する事を義務として、計測員の実計測は行われない。計測場に備えられている、重量計等を利用して自ら計測して抜き打ち検査に備える。



秤を使用  
する順番を  
待つ49er。



重量計台座 ↓



92.8kg OK ↓



装備限定ステッカーは 競技者が自分で貼るシステム。

World Cup Series Gamagori 214-08  
World Cup Series Gamagori 214-09  
World Cup Series Gamagori 214-10

計測受付

計測フォームの提出  
使用しないステッカー  
の返却受付

ステッカーの配布所  
艇種によりステッカー  
の枚数が違う。



スタンプを押す位置は  
ポート側タック付近に  
統一して 海上計測時  
に見やすくする。



大学ヨット部の ボランティア補助員  
彼ら助力を高く評価したい。英語力もOKだった。

**EQUIPMENT LIMITATION FORM**

Class	Laser/Radial (Delete as Applicable)		
Competitor Name	Masaharu	Kuma	
Sailor ID	POL MK38		
Country Code			
Sail Number	211315		
Equipment Stickers	1H		

The following items will need an Equipment Sticker applied. Please make sure that you apply the correct sticker to the correct item of equipment. Any stickers not needed should be returned to the Equipment Inspector. See reverse for full application instructions.

Item	WS Plaque Number	Sticker Number	Sailor Initial
Hull		01	
Centre board	Not Applicable	02	
Rudder	Not Applicable	03	
Mast Bottom	Not Applicable	04	
Mast Top	Not Applicable	05	
Boom	Not Applicable	06	
Rudder Box	Not Applicable	07	

The following items will need to be signed or stamped by an Inspector.

Item	Inspector - Stamp
Mainsail	

びしょ濡れの計測フォーム、ステッカーを正しく貼った事を申告し、セールは計測員がサインする。



記入済みの計測フォームを提出、計測パス証明書をもらう、この証明書なしで大会受付はできない→



10月 / 16日 (月)



こちらは大会受付で御座います。

First Briefing for coaches  
Opening Ceremony

Day 0



百済さんは今回は計測員ではありません。

レース運営役員 Race

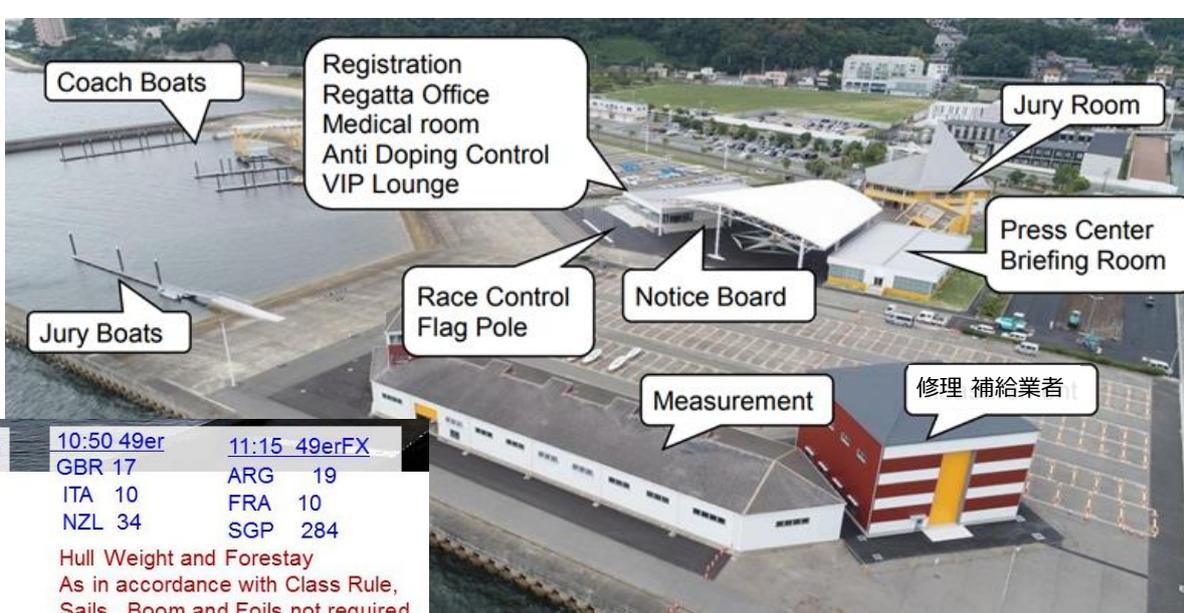


Chief Equipment Inspector Barry Johnson さん 到着

## 公式掲示板に計測の通告

公式掲示板はネット上にあり計測委員長名で以下の通告が公示された。

かねてよりの指示通り Day 0 10:00より艇庫にて装備検査を進行する 以下の艇↓は指定された時間に指定項目を検査するので報告すること。



09:30 470 Men	10:10 470 Women
AUS 8	AUS 99
JPN 11	ITA 74
NZL 2	JPN 12
GBR 868	SUI 5

Hull and Mast weight  
As in accordance with Class Rule

10:50 49er	11:15 49erFX
GBR 17	ARG 19
ITA 10	FRA 10
NZL 34	SGP 284

Hull Weight and Forestay  
As in accordance with Class Rule,  
Sails, Boom and Foils not required.

11:30 RSX Men	11:45 RSX Women
CHN 12	SWD 6
JPN 5	JPN 94
CYP 1	POL 104

Hull and weight only  
SAIL, SPARS and FOILS  
not required

12:00 Laser Radial	12:20 Laser Standard
BEL 208778	GBR 210139
USA 184454	CYP 212431
GRE 212289	JPN 208222

Bottom Section and Boom fitted with  
all lines in place

← 右の26艇に最初のスポット検査（ほぼ重量計測のみ）が行われた。



470 Class

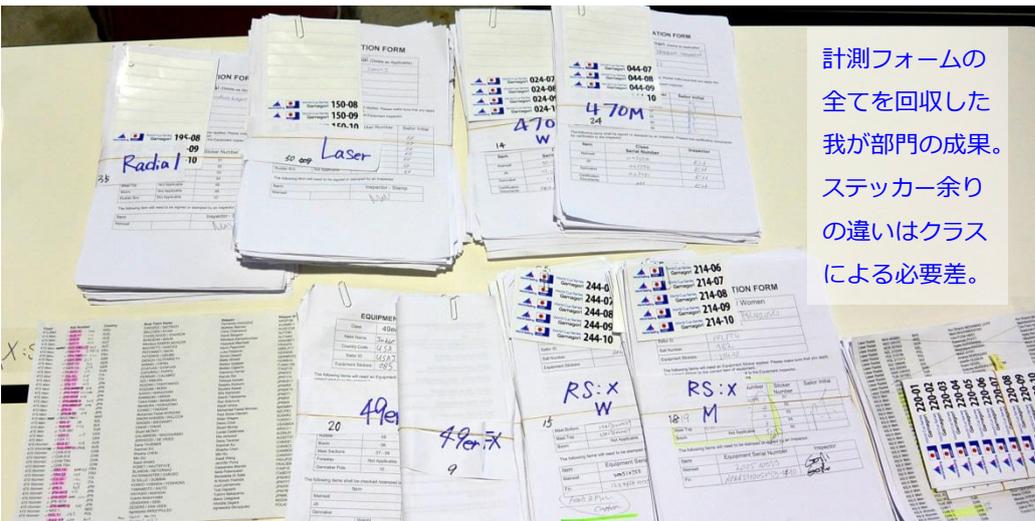


## レース前計測の終了

4クラス8種目 計186艇の  
(241艇の予定がキャンセル)  
計測はかくの如き終了した。  
競技者にステッカーを貼らせる  
作業を採用し、計測員の  
労力を激減させた合理性は  
特筆に値する。



RS:X Class



計測フォームの  
全てを回収した  
我が部門の成果。  
ステッカー余り  
の違いはクラス  
による必要差。

遅れて到着するチーム、キャンセルのチーム、セルNo、バウNoの変更、ステッカー返却の数合わせ等雑多な要求対応には計測部門も優れた事務能力が必要で、宇田川さんの存在価値は高かった。事前日程より計測日が1日早まり(多分実行委員会のミス?) Barryさんの遅れに対し、東島さんがチームを統率して適切な判断・指示を行い、全員が未経験であったワールドカップの特殊事情をクリアした。西野さん、中野さん、合志さん、東島さんを含めて、4クラス計測チームがいなければ、満足した成果は得られなかったでしょう。

# Day 1 Opening Series



昨夜の開会式は 雨に祟られて さんざんだった。雨天を想定した対策が取られていなかったため、仮設テントの中に 大勢の人達が押し込められた。

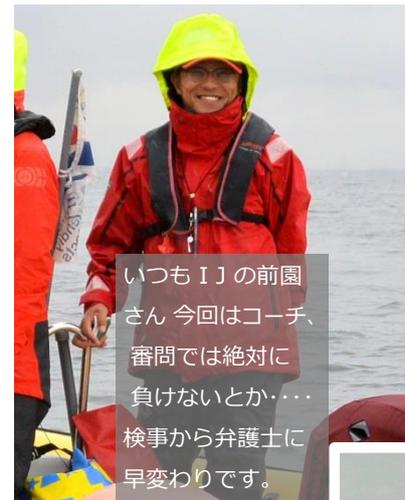


予備の装備品を積む スイス チーム



松葉づえの大谷さんは、海上では シャキッと立っておられました。

## Alfa 海面 海上計測



いつもIJの前園さん 今回はコーチ、審問では絶対に負けないとか... 検事から弁護士に早変わりです。



470 Men

規則86.2を適用してRRSを変更し、カウントダウンは数字旗を採用。今3分前

## Race # 1



最後は銀メダルに輝いた。



いきなり トップ フィニッシュ！  
磯崎・高柳 チーム

Aの旗は Alfa 海面の RC を表わす。

3位の  
オースト  
リア艇  
に接近

彼等は  
金メダルを  
取った。

ステッカー  
とスタンプ  
を確認。

# Race # 1

## 470 Women

### SUI 5

470 は 安全規定で パウラインの搭載もチェックする。  
ロープは右下写真の クルーの袋の中に入っている。

スピンプール  
のステッカー  
確認 →

Maja  
Siegenthaler

Linda  
Fahrni

総合 4位

## Bravo 海面 海上計測

Laser

Laser  
Radial

花田さん

本部船には WSから派遣された コース代表が乗る。



アイリーンはレーザーのIMだが今回はジャッジ。



Bの旗は Bravo海面の RCを表わす。



セールの赤い菱形は女子のしるし。



多田 桃子

Laser  
Men  
R#2



Francesco Marrai (ITA)  
彼はメダルレースに進んだが10位だった。



南里 研二 このレース33位 総合 38位



北村 勇一朗 このレース45位 総合 49位



風弱し、今日は男子2本、女子1本できたのみ。

帰港する。西の空が明るい 明日は晴れるだろう。



10月 / 18日 (水)

Opening Series  
Day 2

朝、大テントでミーティング、Barry さんの話を聞き 大会計測概要が次第に掴めてくる。今日は RS:X の 陸上チェックを行う。



今日は大会中 唯一の晴れ間が覗く。



RS:Xの男子・女子の違いは、女子はセールの面積が少ない。セールの色が違う。



最新のクラス規則を説明、今、適合性が問題となっている。

仕様の表示方法に問題があるメーカーもあったが、特に抗議はされなかった。



スターンに ピカチュー と書かれていた、どんな乗り手かな？



レーザーの参加が一番多い、男子 50艇、女子35艇 計85艇



大会期間中は、装備は **テクニカル委員会** により管理されるのが基本。しかし、費用対効果の問題で、大会の性格により どこまでコントロールするのかを見極めなければならない。例えばオリンピックではレース前に基本計測以上の実計測をするらしい。ワールドカップシリーズでは **セール限定スタンプ** と **装備限定ステッカー** を **スポット検査** する方式を採用している。

470 Men

Alfa 海面  
Race # 3

オーストラリア  
AUS 11 が金色  
の 470 ロゴを  
付けている。  
クラス規則では  
年度チャンピオン  
世界で男女 2 艇  
のみに許される。  
今回はこの 2 艇  
とも出場して  
おり 本大会の  
グレードが解る。



↑パンピングOKのO旗

女子は既にスタート、5分前旗を降ろし4分前旗を揚げようとしている。



GBR 868 (英国) ↑はUFD(スタート時に出ていたので失格)

COURSE  
470 02  
470 12

スタート信号艇(本部船)  
の掲示、青470は女子  
アウトループの回航順  
2を、白470は男子イン  
ナループの回航順2を帆走せよ。  
昨日は男子先発、今日は女子から。



470 Women

晴れていた空も雲がかかり、風速・風向安定せず。



470を始めて間が無い宇田川・関組も頑張っています。



Race # 3  
470w Finish



産休後初めての愛ちゃん/吉岡組は堂々の1位フィニッシュ。



着順 5位の  
SUI 5 を計測



彼女達は  
総合4位だった。

Thank you.

Race # 3  
470M Finish

流し込みフニッシュなので一度にドカッと入る時にはランダム順序特定は難しい。計測艇には日本人ばかりなので利害関係も考慮の要がある。一応今回は Barryさんから3-5-7着を取る指示だが、混乱時は臨機応変で3艇を決める。私個人としては、レース直後の選手と触れあうのは個人的な喜びであります。



着順、ITA 10 (イタリア) JPN 7 磯崎/高柳組



着順 3位の 市野 / 長谷川 組



JPN 4460 小泉/野田組 コーチは元 初北の選手 関 一人



ここにも元 初北の選手あり、松永 鉄也 コーチ

荒川の所属は OP級 なので今回は寂しい と思っていたら 10~20年前にOPで活躍した人達が選手/コーチに にぎやかでした。



同じく元 初北の選手 鈴木國央 コーチ



FRA 14 サポーターの顔写真が一杯。

期待外れの AMの青空、男/女 1レースを消化したのみで、延々とAP旗が掲揚されたまま。  
 1週間は雨〜台風が続くとの天気予報に処置なし。計測艇もスタート信号艇に近づき有り難くコーヒの接待を受ける。  
 掲示されている白板は Race 3 は 女子All Clear 男子 UFD (U旗規制違反) GBR 868 (パウNo. 8) を表示している。  
 雨男は誰だ？



今回の Race Officials まとめ役 柴沼さん

PRO旗 (Principal Race Officer) を掲げた艇が スタート信号艇に近づく。



← コース指示はされた。

A海面 委員長の 京黒さんと打ち合わせ。 Thomas (Tom) Dugganさん



強行すべきか？ 自重か？ なかなか結論が出ない。



河合 / 中澤 組 総合14位



10月 (木)  
/19日



2018 WORLD CUP SERIES - ROUND 1, GAMAGORI 15 OCT 2017 - 22 OCT 2017

WEEK 1	WEEK 2							Overall Results
	15	16	17	18	19	20	21	
Home	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	
49er Men			●	●				●
49er Women			●	●				●
49er Men			●	●				●
49er X Women			●	●				●
49er Men			●	●				●
49er X Women			●	●				●
49er Men			●	●				●
49er X Women			●	●				●

← 昨日までの 成績結果。  
マルチ クラス に適応して  
非常に 見やすい 表示方法だ。  
まず 週ごとの 表示、艇種/  
各レース/総合 でクリック  
できる。□ は4レース できた印、49er は 微風向きな  
のか 海面が良かったのか？

↑ 18日は4レース行  
えた。さらに選手名を  
クリックしていくと、  
セーラーIDに 登録され  
た、顔写真や 各種デー  
タが判る。生年月日、  
コーチ名、子ども数、  
職業 etc。職業は 学生、  
プロ、面白いのは 女性  
で大工 と書かれたもの  
まであった。



雨の日にスカツするにはこれしかない！  
テクニカル委員会の  
親睦を深めるために 一席を設け  
ました。あいにく Barryボスは  
欠席でも 仲間同士の乾杯は最高！



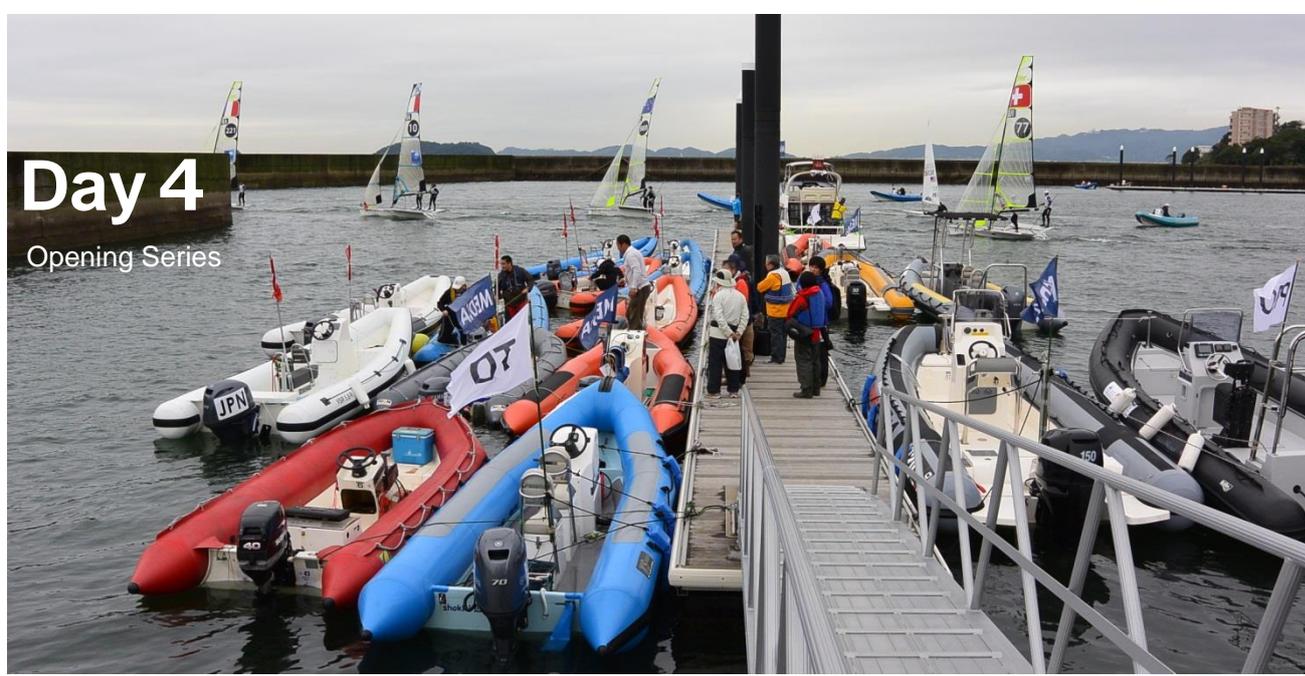
10月 / 20日 (金)

49er  
Men

49er FX  
Women

# Day 4

Opening Series



オリンピックを代表する カッ飛び艇。  
2000年から登場し、これで470級が無く  
なると噂されたが まだまだ 470は存続する。

49er FX は セール面積を減らし  
軽体重者の強風帆走に対応して。  
2016年より女子に採用。



ハーバーを出るとすぐに フル帆走、黄色いピブスは暫定1位。



AUT 100 Angelika Kohlendorfer / Lisa Farthofer



Bravo 海面



風に恵まれない 海面



シューター 準備 OK



富松さん  
IJ



バランス感覚 命、

Men Race # 6

U旗 規制、4分前



ゼネラル リコール



た  
ま  
ら  
ず  
次  
は  
黒  
色  
旗



# FX Race 5

FX 女子はわずか9艇、男子の後にスタートラインは余裕がありU旗ではなくP旗が揚がる。スタート4分前。



波多江 / 板倉 組

総合成績 2位 : JPN 728 原田 小夜子 / 永松 瀬羅 (豊田自動織機)  
4位 : JPN 611 波多江 慶 / 板倉 広佳 (豊田自動織機)  
7位 : JPN 117 山崎 アンナ (ノエビア/日本体育大学) / 高野 芹奈 (ノエビア/関西大学)



風向は315° 当地にとって一番いい風、49er 49FXは 4レース、その他のクラスも 3レースを消化した。右遠方は 470。



## Men Race # 6



風上-風下コースを GBR 1 がブッチギリトップ!!



下マーク 回航



POL 4 →

NZL 45, ARG 51 下マーク 回航し 再び 上マークを目指す。



POL 4 6位 フィニッシュ すぐに ジェネカーを飛ばす。



POLのZiziコーチとその弟子コーチ達はかつては多くのOP級チャンピオンを世に出した。蒲郡で見るとはヨット界は狭い。

- #6 着順は ① GBR 1  
 ② POL 174 ③ FRA 144  
 ④ NZL 989 ⑤ ARG 51  
 ⑥ POL 4 ⑦ FAR 221  
 ⑧ NZL 45 ⑨ GBR 118  
 ⑩ NZL 34 ⑪ ITA 88  
 ⑫ CRO 83 ⑬ BEL 24  
 ⑭ JPN 847 . . .
- 総合では ① GBR 1  
 ② GBR 25 ③ POL 4  
 ④ FRA 144 ⑤ NZL 989  
 ⑥ NZL 34 ⑦ NZL 45  
 . . . ⑭ JPN 847  
 男子の この壁は まだ厚い。



Women Race # 5

JPN 728  
原田/永松 組

一方女子は  
今 トップフィニッシュを決めて絶好調。



青のピブスを着けた原田/永松は 暫定 2位。



JPN 611 波多江/板倉 組は リタイア。

「この艇種に乗り始めて半年。ようやく世界の選手相手に戦えるようになりました」(永松)

JPN 117 山崎/高野 組は 7位でフィニッシュ。



ボードセーリングのように  
立って走る 49erの魅力にハマりました。



Laser Men R #5 Start time: 13:15



NZL 210817 Andrew McKenzie 1st Place



USA 210780 Christopher Barnard 5th Place



JPN 208000 瀬川 和正 15着



これだけ一度に入ると計測順序は難しい。



AUS 199015 Matthew Wearn 7th Place



Laser  
Radial  
Women  
R #5

Start time:  
13:25



ポーランドの  
レーザー  
コーチ



JPN 208953  
多田 桃子



R# 5 13位



(三重トヨタ自動車)



総合では 26位 だった。



49er Men Race # 7



NZL 989 は13位



JPN 847 古谷 / 八山 (エス・ピー・ネットワーク) 15位 総合 14位



JPN 151 高橋 (オークランド大学)  
/ 小泉 (早稲田大学)  
19位 総合 15位



レース直後に水を おい  
しそうに飲んでいる。

(ニュージーランドチーム?)

World Cup は また、  
コーチ達が 戦う 世界で  
もある。 コーチエン  
トリー様式があり、艇種や  
所属チームごとに コーチ  
艇が必要なため、計51名  
が事前に登録された。  
選手の負担を軽くして  
実力を伸ばすのが務め。



## FX Women Race # 6

1位 FRA 10、 2位 SGP 284 が フィニッシュ。



右は SGP284 Kimberly Lim 2011年 OP級  
世界チャンピオン 今回は 総合 8位 と奮わず。

大学ヨット部の ボランティアにも、近くで  
レースを見てもらおう と 海上へ 繰り出  
した。



ARG 19 と JPN 611 波多江/板倉 組  
の デッドヒート。2艇とも ジャイブし  
ようとしている。↑ ジャイブが一瞬で  
カメラのシャッター間隔に間に合わない。  
フィニッシュする瞬間に ジェネカ  
ーダウン するので 勝負は  
アルゼンチンの勝ち。



FRA 10 は 総合 5位



JPN 117 山崎 (ノエビア日体大)  
/ 高野 (ノエビア関西大)  
宮川 コーチも 見える。





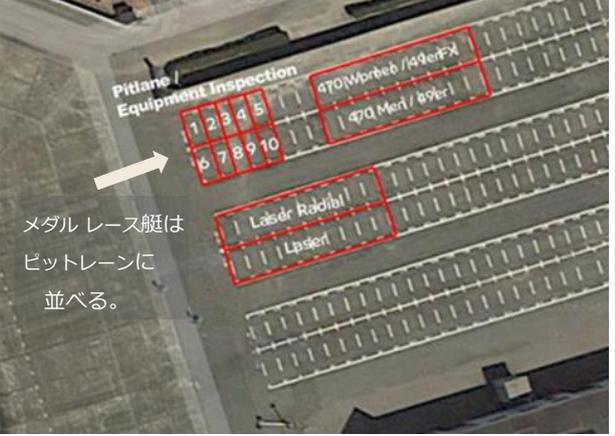
今日は 470男女とも 3レース  
49er男女とも 4レース  
レーザー男女とも 3レース  
RS : X 男女とも 3レース  
の最も多くのレースができた。



RS:X のレースが撮れて  
いないので 明日は見たい。



一足先に帰港すると、トロリーがきれいに並んでいた。



メダルレース艇は  
ピットレーンに  
並べる。

明日は 台風の余波を受けて 大雨になりそう。 49er 男女と RS:X女子は オープニング  
シリーズを終えてメダルレースが始まる。 明朝の 出艇前チェックのために、 今日  
の夕方 6:00 までに 左図のように 10艇を並べる AMR (アスリート・メディア 要求) が出る。



# Day 5

Opening Series  
+ Medal Race

10月/21日(土)

## Medal Race

さあ、今日からメダルレースが始まる。49erとFXが予選を8/9レース終了しているので今日行い、他は今日は予選、明日行われる。10艇をバースに並べ全艇検査を行うのが習わしだ。



1位~10位が指定位置に並べられる。



見せる  
為の要素  
もあり、メ  
ディアもこ  
こを取材  
ステージ  
として利  
用する。



マストの計測証明ラベルと大会ステッカー



補正  
おもりの  
←鉛



矢印は計測証明ラベル。英国でも資金調達には苦労しており、宝くじから得られる公的資金を当てているのは日本でのトと同じ仕組み。



49erだけに  
出艇許可のD旗が揚がる。



# 49er Men Medal R # 10



メダルレースとは どんな仕組みか 興味をそそられる。10艇なので スタートラインは短くて P旗で十分。今 X 旗 が揚がり、NZL 45 が OCS となった。コースは 単純明快、上マークまで 約400m、10分 で決着がつく。できるだけ岸に寄り、観客に見せる要素が強い。予選 R # 1 から全レースをカウントするが、メダル R から倍の得点となり、タイを解くには、メダル R から解き、なおも同点の場合には予選を含める。またコースサイドにロープを張る。



東風は止み、次レースは 延期。



Section	
Technical Delegate	
Principal Race Officer	
Race Management Secretary	
RS:X	Race Management Rescue Team Jury Team
470	Race Management Rescue Team Jury Team
49er	Race Management Rescue Team Jury Team
Laser	Race Management Rescue Team Jury Team
Marshall	
Jury Committee	
Technical Committee	
Backyard/Support Team	

無風の後、西風が吹き始め、錨を揚げて反対側へ移動、この錨には絶対 風に流されまいと決意が解る。



無線機に付いている チャンネル 一覧カード。運営組織を表わす。



49er Men Medal R #11



← スターボ側のロープ



タック 回数を減らすために ロープギリギリで タック。



見せる World Cup として ロープまで 近づいてもいいのだが 少し遠慮気味の観覧艇。



狭いレースエリアで わざと接戦を招く意図があるけれど GBR 1 は楽々とフィニッシュ。ゴールドメダルに輝いた。



主催側はリング内の格闘技をイメージしているようだ。プライベート モーターボートなどに囲まれるのもいいと思った。



陸とのこの距離は Good！ただし 台風が近づく雨のせいで 観客は少なかった。



3本のレースも、所要時間が約10分なために 普通レース  
1本分の 時間で片が付くのは 一般人に解りやすい。  
しかし、次発スタート方式は混乱するので、  
女子は男子が すべて終わってから始まる。



中嶋さん



Jury Chairman  
Jacob Andersen  
IJ (DEN)  
Rut Subniran  
IJ (THA)



よちや 接触？

49er FX Women Medal R # 9



ライブ  
カメラ艇



スタート 1分前

JPN 728 7着フィニッシュ



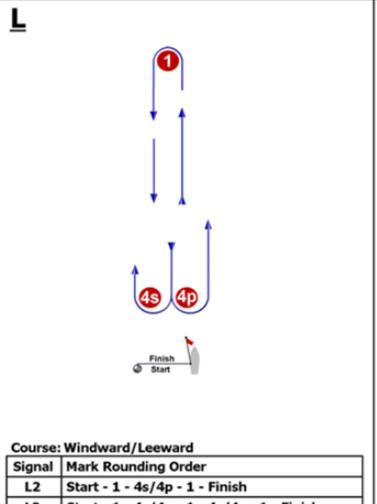
リコール艇あり JPN 611, SGP 284 → OCS

世界の檣舞台で  
FX 女子は  
よく戦った！



JPN 117 山崎 (ノエビア日体大) / 高野 (ノエビア関西大) 2着

ADDENDUM B - COURSE ILLUSTRATIONS



下の写真の掲  
示板 L 2は、  
S Iの  
コース図 L 2  
Start - 1 -  
4s/4p - 1 -  
Finish を  
意味している。

風が振れる中で、今度はオールクリア  
でスタートした。



49er FX Women  
Medal R #10

スタート1分前



日本女子の  
快挙!!!  
第10レース。  
1-2-3  
フィニッシュ。



2着 原田 小夜子/永松 瀬羅

3着 波多江 慶/板倉 広佳

1着 山崎 アンナ/高野 芹奈



最終成績

- 2位 JPN 728 原田/永松
- 4位 JPN 611 波多江/板倉
- 7位 JPN 117 山崎/高野



JPN 117 山崎/高野

Pos	Nation	Sail Number	# 10	Crew
1	JPN	JPN 117		Anna Yamazaki Sena Takano
2	JPN	JPN 728		Sayoko Harada Sera Nagamatsu
3	JPN	JPN 611		Chika Hatae Hiroka Itakura
4	SGP	SGP 284		Kimberly Lim Cecilia Low
5	FRA	FRA 10		Julie Bossard Aude Compan
6	AUT	AUT 61		Tanja Frank Lorena Abicht
7	FRA	FRA 312		Lili Sebesi Albane Dubois
8	ARG	ARG 19		Victoria Travascio Maria Branz
9	AUT	AUT 100		Angelika Kohlendorfer Lisa Farthofer



次は RS:X  
合志さん、濱口さんの  
出番です。



10分のレースが 6本ならば 早々に終わり  
最後の RS:X が始まっていいのだが  
レースの運営が遅れた。

痺れを切らして  
まだ フィニッシュ  
中だが、海面に  
現れる。

RS:X Women Medal R # 7



JPN 94 大西 富士子



スタートは 日没も近い 16:40

薄暮 レースとなる。



下マーク回航は ベルー、日本、中国 の順。



そのまま Top Finish.



しかし、マークの回り方を ジュリーに現認され、



ジュリーから プロテスト  
される。結局 PER 50は  
1位 → DSQ となった。



- 2位 JPN 94 大西 富士子
- 5位 JPN 72 小嶺 恵美
- 8位 JPN 35 伊勢田 愛
- 11位 JPN470 須長 由季
- 12位 JPN 32 松浦 花咲実
- 14位 JPN131 山辺 美希



JPN 72 小嶺 恵美 7着 総合 5位



装備限定ステッカー を検査する。

連日の雨にはもう慣れた。嫌ではない、しかし  
弱風と 風振れは どうにも収まらない。明日は最後。





# Day 6

Medal Race  
Closing ceremony → Canceled



朝からメダルレースの装備検査



セールスタンプの確認。



メディアにも  
ここを取材の場  
とする要求  
が出されている。



ジュリーも  
4海面から1海面に減った  
ため、休むメンバー  
がいる。

メダルレースに  
出場する10艇以外には  
休息が訪れている。



この素晴らしい大テントで  
開会式を行っていたら、何の問題  
も無かつたらう。しかし閉会式  
は、台風接近が問題なのでここ  
での予定はキャンセルされた。

なれない 国際ヨットレースの大会の運営上、セキュリティは 厳重だがヨーロッパ程の事は無い、海外事情に比べれば、日本はまだ平和だ。第4管区海上保安部の大型巡視艇が沖に停泊しているが、台風警備の本業にそろそろ腰を上げなくては行けない。朝、大勢の海上保安部員がバスで来て、艇庫上の監視塔を詰所としていた。国内で8日間の大会も稀だが、そのほとんどが 秋季前線下にあり、最後の締めは台風21号 というのも珍しい。運営役員とボランティアの皆さんは本当によく アスリートや参加者のために尽くしてくださいました。



最終日は 470男女、レーザー男女、RS:X 男子のメダルレースが予定される。



外人は裸足が多い。



旅館 平野屋の傘が似合う。

470 Women Medal R # 8



POL11に 歓声と拍手



POL 11 金メダル。スコアは 14点 2位の27点にダブルスコアをつけた。

暫定1位には 黄色のピブスとセルのドット、以下2位は青、3位は赤とSIに書かれているが、実際には ドットの支給が遅れ 最終日ごろに貼られた。

メダルレース2日目、前日は岸に近くて、北西/北東風が地形に影響され過ぎてコース変更が多すぎたのを嫌い、とんでもなく沖にコースを敷いた。両サイドのロープも無い、運営か 観戦が優先順序は今後の課題となろう。

- 2位 JPN 1 吉田愛/吉岡美帆
- 11位 JPN 4524 林/西代
- 12位 JPN 4419 山本/斎藤
- 13位 JPN 12 宇田川/関



2位の JPN 1 日本のエースナンバーに恥じない結果を出した。

470 は  
男女とも  
2位の  
結果を出した。  
あと  
もう一歩だ。



抗議受付中のB旗、ホワイトボードには 10艇の名があり、抗議関係者を明瞭に記す。



台風が近いが風無く AP旗を展開中、

470Men 結果

- 2位 磯崎 哲也/高柳 彬
- 4位 今村 亮/外園 潤平
- 5位 土居 一斗/木村 直矢
- 7位 高山 大智/今村 公彦
- 9位 市野 直毅/長谷川 孝
- 16位 河合 龍太郎/中澤 太郎
- 19位 神木 聖/疋田 大晟
- 24位 小泉 颯作/野田 友哉



海上保安部の勧めもあり、  
PM2:00  
AP-A旗が揚がる。



本レガッタで 最も活躍した信号旗は、 AP および A旗だった。

SWC-Gamagori Race Officials / Measurer

Chief Equipment Inspector	Barry Johnson	IM 420 49er 29er IKA
Equipment Inspector	Kazuyuki Higasijima	IM 470
Assistant Inspector	Wataru Arakawa	IM Optimist
テクニカル委員会	西野 隆文	OM レーザー
テクニカル委員会	中野 てつお	OM 49er
テクニカル委員会	合志 明倫	OM FR:X
テクニカル委員会	濱口 泰	OM FR:X
テクニカル委員会 事務局	宇田川 真帆	OM Optimist

